

# 世界防災フォーラム / 防災ダボス会議@仙台 2017 プレナリーセッション



**B**uild **B**ack **B**etter

## 「より良い復興」の実践的な 取り組みと今後の方向性

第3回国連防災世界会議で採択された「仙台防災枠組」では、災害リスク削減等に向けた多様なステークホルダー（担い手）の関与の重要性が強調されるとともに「より良い復興 (Build Back Better)」の考え方が示されました。東日本大震災からの復興において大きな推進力となった本市の「市民力」「地域力」に焦点を当て「より良い復興」のあり方について考えます。



# 11.26日

**入場無料**

**事前申込優先**

**当日参加も可**

**定員1000名**

■会場/仙台国際センター会議棟2階大ホール ■開催時間/12:50~14:20

※「世界防災フォーラムオープニング」(12:10~12:50)に引き続き開催されます。途中入場は可能ですが、オープニングからの参加をおすすめします。

### 基調講演

#### 仙台発「より良い復興」

—「Build Back Better」仙台モデルの提示—



仙台市長  
**郡 和子**

### パネルディスカッション

#### コーディネーター



エフエム仙台  
防災・減災プロデューサー  
**板橋 恵子**

#### パネリスト

- 若林区南材地区町内会連合会会長…………… **菅井 茂**
- 一般社団法人パーソナルサポートセンター常務理事… **立岡 学**
- HOPE FOR project 代表…………… **高山 智行**
- 仙台市まちづくり政策局長兼政策企画部長…………… **梅内 淳**

同時通訳・手話通訳・要約表示あり

参加方法 **裏面FAX様式**もしくは**申込専用Webサイト**よりお申込ください。

主催：仙台市



経験をつなぎ、そして未来へ

**防災環境都市・仙台**

エフエム仙台 防災・減災プロデューサー  
**板橋 恵子** (いたばし けいこ)

エフエム仙台で、長年にわたってさまざまな番組の制作を手掛ける。2004年から東北大学の今村文彦教授(現・災害科学国際研究所所長)をパーソナリティに迎えた防災啓発番組『Sunday Morning Wave』(日8:25~8:55)を制作。2006年~2010年まで、災害時の非常食のレシピを募集する『サバ・メシ\*コンテスト』を企画・実施、日本イベント産業振興協会主催の「第3回日本イベント大賞」制作賞を受賞。2011年以降毎年発行している『サバメシ防災ハンドブック』の監修を務めている。仙台市・防災会議委員、杜の都の環境をつくる審議会委員。

HOPE FOR project 代表  
**高山 智行** (たかやま ともゆき)

1983年仙台市生まれ。HOPE FOR project主宰。震災遺構仙台市立荒浜小学校職員。震災後、荒浜小学校、七郷小中学校の卒業生を中心とした任意団体「HOPE FOR project」を立ち上げる。震災後、災害危険区域に指定された地元である若林区荒浜にて、3月11日を中心に元地域住民、有志と場作りを中心とした活動を続けている。現在は、震災遺構となった荒浜小学校に勤めながら震災の経験や教訓、地域の記憶を伝えている。

若林区南材地区町内会連合会 会長  
**菅井 茂** (すがい しげる)

2006年より町内会役員活動を開始。震災時は、南材地区町内会連合会の副会長として、市内小中学校2か所の避難所の運営にあたる。震災後、いち早く自主防災行動計画を策定し、町内会のほか、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、赤十字奉仕団、子ども会、消防団、小中学校等十数団体で組織する「南材地区自主防災連合会」の防災訓練などを実施。現在は、地域防災に関する講演等も行っている。全国自治会連合会副会長。宮城県自治会連合会会長。仙台市連合町内会会長。仙台市地域防災リーダー。

仙台市まちづくり政策局 次長兼政策企画部長  
**梅内 淳** (うめない じゅん)

1988年4月1日仙台市役所入庁。2017年4月1日より現職。大震災直後の2011年5月、仙台市の復旧・復興事業の推進のために新設された「震災復興本部震災復興室」へ異動。震災復興室長として、本市の再生に向け、復旧復興事業の取りまとめや国との折衝業務に携わった。

一般社団法人パーソナルサポートセンター 常務理事  
**立岡 学** (たちおか まなぶ)

2002年2月、ホームレス支援団体『ワンファミリー仙台』を設立。法人化後、理事長に就任。2011年3月に、一般社団法人パーソナルサポートセンターを設立。2011年6月より仙台市より「安心見守り協働事業」を委託され、2014年からは「生活困窮者自立支援モデル事業」をスタート。住まいや暮らしの再建支援など、現場のニーズに寄り添った伴走型支援を行った。現在は業務執行常務理事として、被災者の仮設住宅からの転居支援事業や、仙台市、宮城県、多賀城市の生活困窮者自立支援事業を実施している。



地下鉄東西線「国際センター駅」より徒歩1分  
※会場へは公共交通機関をご利用ください。

申込締切  
**11/17(金)**

参加申込FAX用紙

必要事項をご記入のうえ、FAXをお願いします。

送付先

**FAX.03-3508-1718**

(ふりがな) お名前	ご所属 ※差し支えない範囲でご記入ください。	電話番号	手話通訳が必要な方は [○]をご記入ください。
		( )	
		( )	
		( )	

※いただいた個人情報は、フォーラムの運営以外の目的には使用しません。

申込専用Webサイトからのお申込は ▶ <http://sendai-resilience.jp/events/>



お問い合わせ先

■プレナリーセッション参加申込に関するお問い合わせ

世界防災フォーラム仙台市主催プレナリーセッション事務局

Tel.03-3508-1249 E-mail sendai\_bbbplenary-reg@convention.co.jp

■プレナリーセッション内容に関するお問い合わせ

仙台市まちづくり政策局防災環境都市推進室

Tel.022-214-8098 E-mail mac001605@city.sendai.jp